

第7回中井町総合計画審議会議事録

日 時	2016年06月29日(水) 14:00~16:00
出席者	資料参照、杉山町長、アルパック：2名、欠席：金子貴司氏、廣澤瀧男氏
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 諮問 第六次中井町総合計画前期基本計画(案)について</p> <p>4 町長あいさつ</p> <p>5 議題</p> <p>1) 第六次中井町総合計画前期基本計画策定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分野別計画について ・重点プランについて ・その他 <p>6 その他</p>
議 事	<p>◆町長、●会長、○委員、◎事務局</p> <p>1 開会</p> <p>◎金子企画課長より開会のあいさつ</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>●諸坂会長より挨拶</p> <p>会長 3 諮問</p> <p>◆杉山町長より諸坂会長へ諮問書受け渡し</p> <p>町長 4 町長あいさつ</p> <p>◆杉山町長よりあいさつ</p> <p>5 議題</p> <p>町長 1) 第六次中井町総合計画前期基本計画策定について</p> <p>【本日の流れについて】</p> <p>●「分野別計画について」、「重点プランについて」の2点が本日の中心的議題となります。「分野別計画について」は、本日の会議を含めてこれまでに3回議論を行ってきているので、分野別計画については、事務局からの最終修正案を伺って皆様からのご意見を伺いたいと思っています。</p> <p>会長 本日は7月8日から「重点プラン」のパブリックコメントが始まる関係もあり、重点プランについては本日中に議論を固めたいと考えています。本日中に終わらない点については、事務局預かりの宿題として進めていきたいと思っています。</p> <p>【分野別計画について説明】</p> <p>事務局 ・資料1、資料2、資料3にもとづき説明、および協議</p> <p>【協議】</p> <p>咲間委員 ○資料3、P.10の「現況と課題」の中にある文言で「幼保連携型認定なかいこども園」とありますが、「幼保連携型こども園」と「なかいこども園」が合体しているような印象を受け</p>

	<p>ます。「なかい町立こども園」が正式名称だと思いますので、施設名と制度の名称は区分して表記すべきだと思います。</p>
会長	<p>●この点については、事務局で整理をお願いします。</p>
重田（龍委員）	<p>○前回、早野委員から指摘があった太陽光発電のメガソーラーの部分を残して欲しいという内容がありましたが、これを残していく趣旨について何か課題があるから残しておくのか、今後の協議のために残しておくのか、職員を奮い立たせるためなのか、確認したいのですが。</p>
事務局	<p>◎表現の仕方は色々検討したのですが、あるべき姿を職員も自覚していく必要もあるだろうということで、残していく方向になりました。</p>
早野委員	<p>○先ほどの幼保連携の部分については良いのですが、保育については民間保育所も担っている部分があるので、その辺りの書き込みもあった方が良いのではないのでしょうか。</p>
会長	<p>●民間施設の名称は出さない方が良いかもしれません。総合計画に事業所の名称が出ることについては、違和感を覚える人もいますので。</p>
事務局	<p>◎その他の部分でも、「なかいこども園」に特化した記述がありますので、その辺りも併せて対応していきたいと思います。</p>
咲間委員	<p>○今の部分については、「町内保育施設」などにしていけば良いのではと思います。</p>
	<p>【重点プランについて説明】</p>
事務局	<p>・資料4、資料5にもとづいて説明、および協議</p>
	<p>【協議】</p>
熊谷委員	<p>○重点プラン1の交流人口については、算出が難しいと思うのですがですが、どのように数字を出したのでしょうか。</p>
事務局	<p>◎中央公園の利用者数や主なイベントの観光客数の合計値としています。</p>
熊谷委員	<p>○中央公園の利用者数が圧倒的に多いでしょうから、もっと幅が広がると良いと思います。</p>
事務局	<p>◎具体的には中央公園、厳島、フェスティバル、蓮池の4つについて県に報告している数値がベースとなっています。</p>
小松委員	<p>○これは来場者の方にアンケートなどを取っているのでしょうか。来場者の大雑把な人数でしょうか。</p>
事務局	<p>◎アンケートなどで全ての人数を把握しているわけではありません。また、ここでの交流人口には町内の利用者も含めたものとなっています。</p>
会長	<p>●交流人口というのは、外からの方がどれくらい入ってくるというのが重要なポイントなので、コストの問題もありますが、今後は町内外の区別は分かる方が良いかも知れません。</p>
芦田委員	<p>○例えばパークゴルフは町内外の区別ははっきり調査していますが、これも交流人口になっているのでしょうか。</p>
事務局	<p>◎中央公園の利用者の中に含まれています。</p>
事務局	<p>◎基準値の17万4千人に対して、中央公園の利用者数が大半を占めていて約15万人という内訳になっています。</p>
芦田委員	<p>○野球場やグラウンド、パークゴルフ場なども入っているということですね。</p>
咲間委員	<p>○公民館、図書館の利用者の申込、その他イベントなどに参加する方のアンケートなどで、町内外を明示されているところもあるので、そうしたこともカウントすればもっと増えると思</p>

<p>会長</p>	<p>います。</p> <p>●データを取ることも重要ですが、交流人口を増やすにはどうすれば良いかというところが施策なので、外の人に対して広報活動などをすることで、行ってみたいと思う人が増えるというような取組の方が大切です。何か新たな仕掛けをして、その結果、交流人口が増えるということが目標で、データは効果を目に見える形で示す物差しでしかあません。今回は交流人口の増加を実現したいので、外の人に有効な情報発信がどれだけできるかが重要です。</p>
<p>咲間委員</p>	<p>○基準値が曖昧で、何の資料をもとに数字を出しているのかわかりません。すでに達成しているものもあるのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>◎基準値については、数字が入っているものと入っていないものもあります。新たに利用が始まったもの、今現在数値が取れていないものは、数値が入っていないという点については、ご了承いただきたい点です。自治会加入率などは上げたいのですが、核家族化が進む中、なかなか自治会加入率が上がらないので、現状を維持するため、町としても極力入って頂くようなお知らせをしていく、という対応であるご理解頂けたらと思います。要介護認定率については、年々高齢化が進む中で、町としても社会福祉協議会等と協力して介護予防等に努めており、その比率を極力抑えていきたいということも含めて、今回の数値を記載させて頂いています。</p>
<p>早野委員</p>	<p>○資料5の18、19は介護予防と地域包括ケアシステムの確立が対になっていますが、要介護認定率は下げていかなければならない数値で、元気で長生きで丈夫な人を増やしていきたいという背景があるわけですから、成果目標とすることに疑問があります。避難行動要支援者への同意率100%という点についても、これが成果目標に入ってくるのが疑問です。地域包括ケアシステムを確立していけば、地域の福祉活動を通じて包括的な考え方で成果目標を捉えていくこともできるので、そうした視点で考えた方が良いのではないかと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>◎仰る通りで、庁内にも様々な意見があり調整している段階です。要介護認定率に関しては現状より上がってしまうものが、目標値として適当なのかというのは問題としてありますが、今回は、これから高齢化が進む中でいかに緩やかな伸びにしていけるか、という視点で入れさせて頂きました。地域包括ケアや介護予防によって、最初に要介護認定を受ける年齢を遅らせるということを指標にできないかを現在調査しています。</p> <p>また、自治会についてですが平成21年度からの推計になりますが、自治会未加入者については人をベースに見た場合と、世帯ベースで見ると傾向が変わってきますが、共に現状では低下しています。人口減少が続く中で、この加入率を維持していくことが課題となっています。目標値を現状値より上げるということは、状況を考えますとかなり厳しいものがあり、現状維持でも厳しい状況ですので、このような設定をしております。</p>
<p>咲間委員</p>	<p>○説明を聞けばこの数値が現実的なものと納得できますが、この表を見ただけでは誤解を招く恐れがあると思います。</p>
<p>小松委員</p>	<p>○自治会に入るのが当たり前だと思っている世代は、ずいぶん加入率が低いと思うかもしれませんが、そうでない世代からすると加入率は十分高いと見るかもしれません。そうした違いを踏まえて説明をしていくのは難しい気がします。</p>
<p>重田（龍）委員</p>	<p>○自治会はあくまでも任意団体で、法律で加入が決められているものではありません。住んでいる人が入るか入らないかを定めるものです。自治会としてはみんなに入りたいという希望はありますが、嫌だと言われたらそれまでで、強制力はないというのが現状です。</p>

小松委員	○ただ、私たちが越してきた時はゴミを出すにも自治会長さんの許可がなければ、捨ててはいけなかったと言われました。その当時は100%だったと思います。
早野委員	○最近の中井町の傾向として、世帯分離が激しく、特養施設などは一世帯一人なので、自治会加入率が下がる傾向はどんどん進むと思います。極端に減っているわけではないと思いますが、下がっていることは承知していかなければならないというのは事実だと思います。
小宮委員	○私の周りでは、高齢者の方が年をとって自治会の活動ができないから辞める、ということが増えているので、そうしたことは阻止しなければならないと思います。そうした問題の改善も反映できる、もう少し違う視点の目標値を考えてみてはどうかと思います。
会長	●成果指標を出すことは絶対に必要なのでしょうか。
事務局	◎これまでの審議会での議論の中で、指標設定の必要性については、委員のみなさんからのご意見があり、分野別計画の施策ひとつひとつには指標は設けないかわりに、重点プランについては指標を設定し、目標を明確にしようということで掲載しているものです。
岸委員	○基準値という言葉を変えたらどうでしょうか。現状値などにすれば分かりやすいのではないのでしょうか。
会長	●目標値が現状値を下回っていることの説明は難しいですね。
事務局	◎持続可能な地域づくりを示す指標として出しています。
重田（明）委員	○自治会長になってまだ2ヶ月ちょっとですが、自治会加入率を上げることが、本当に町の活性化につながるのだろうかとお問しています。もし熊本のようなことが起こったら、自治会に入っていない人はどうするのかという問題が必ず出てきます。いざ地震が来た時に自治会に入っていないから助けないということは出来ません。27自治会あるうちで、加入率100%の自治会もあるのは事実ですが、加入率が低い自治会もあります。防災については自治会に入っている、入っていないを抜きに考えなければならない現実があります。根底の部分では将来、中井町をどのようなまちにしていくのか、というところに直結していかなければならないと思います。町長の最初の挨拶文の中でぜひそれは入れて欲しいと思います。
副町長	◎自治会加入の問題はずっとある懸案事項であると認識しています。自治基本条例の中では企業町民も「町民」としているので、それらも含めて共に助け合っていくということで、活力、快適、安心にさらに磨きをかけて高めていくことが必要だと考えています。理念的なものだけを載せていても、ぼやけてしまうので数値目標を設定していますが、数値目標がなくてはいけないという訳ではないと思います。
重田（龍）委員	○ここに自治会加入率を載せて良いものかは、やはり疑問があります。役場は加入を強制することができないというのが現実ですから、参考数値として出すのは良いかと思いますが、指標にすると役場職員が困ることになると思います。 また、資料4のP3に「若い世代の定住促進」とありますが、若い世代に限定して良いのでしょうか。現実には定年後に転入して来る人もいますので、若い世代限定して書いてよいのか疑問に思います。
会長	●ここは、「若い世代を中心」や「特に若い世代」など、少し表現を変えましょう。また、自治会加入率については、加入率にするなら現状値よりも高い数値にしてはどうでしょうか。入れないなら入れなくても良いのではないかと思います。
芦田委員	○自治会は昔からの風習がありますが、入りたいと思えるようなアピールが十分出来ていないところもあります。住民も自治会に対する認識が足りない部分もあります。また、「公共交

会長	<p>通に関する満足度」など成果指標には具体的な根拠があるのでしょうか。</p> <p>●成果指標について根拠を示した方が良いという意見がある一方、根拠を入れると見難くなるというジレンマがありますので、この点は事務局預かりにして頂けたらと思います。</p>
重田（龍 委員	<p>○交流人口のところですが、中井で実施されている祭は町外からも見に来ていると思います。町外から来る人のカウントの仕方、町外へのPRの仕方考えた方が良くと思います。</p>
早野委員	<p>○資料4のP2にある重点プラン1の実現目標ですが、この「活力」で「期待される主な効果」というのは、3つの拠点形成だと思えます。いろんな土地利用を含めて活力を生み出して、さらに交流人口を増やしたいというのが重点プラン1だと思えます。しかし、成果目標はイベントや交流人口を増やすことだけになっており、目標と指標が合っていないような気がします。</p>
事務局	<p>◎波及効果として、特産品作りや健康増進、町民の人達が元気になっていくことも含まれており、それに対応した成果指標となっています。</p>
早野委員	<p>○それは十分承知しています。</p>
会長	<p>●今の事務局からの話の内容を実現目標の文章に加筆したらどうでしょうか。</p>
事務局	<p>◎資料の図の中心部分だけでなく、左右にある4つの楕円形と連携させて重点プランを実現していくという構成になっています。</p>
咲間委員	<p>○資料4のP2の成果指標は、「中井町を推奨している町民」より、「メディアの登場回数」など具体的な数字にした方が良くと思いますが、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>●メディアはどこまでをメディアとするかが難しいと思えます。今はSNSなども大きな影響力がありますので、どういうものを成果指標に入れるかということも含めて、事務局預かりで議論させて頂けたらと思います。</p>
会長	<p>●追加でお気づきの点がある場合は、7月8日からパブリックコメントが開始される予定ですので、7月4日（月）までに事務局までご連絡ください。</p>
	<p>【その他について説明】</p> <p>・基本計画の実現化方策について、参考資料にもとづいて説明、および協議</p>
重田（龍 委員	<p>○せっかくこれだけのものを整理されているのなら、基本計画の冒頭に入れるなどして頂いた方が良くのではないかと思います。</p>
事務局	<p>◎冊子の中には盛り込みたいと考えています。内容的なものについては、庁内でも検討する必要があると感じております。</p> <p>●この参考資料についても、また何かお気づきの点がございましたら、後日事務局までご連絡ください。こちらについては、7月4日まででなくても構いません。</p>
事務局	<p>6 その他</p> <p>◎本日のご議論、また7月4日までのご意見を踏まえて、修正箇所などは会長にお示しした後に、7月8日～28日までパブリックコメント実施予定。8月8日（月）に第8回総合計画審議会開催予定となっております。</p>
咲間委員	<p>○資料5については、パブリックコメントに出されますか。</p>
会長	<p>●出しません。</p>

以上